



市民のひろば

掲示板

◆聖神社大杉のコケをとらないように

今月号の香美史探訪記で紹介されている聖神社（香北町西川）の大杉に生えているコケや、植物をとらないようにお願いします。（聖神社宮司 甲藤英明）

◆第2回香美市長杯香美市民の健康づくり推進ゴルフコンペ

【日時】4月16日（土）
【場所】土佐山田ゴルフ倶楽部
【料金】キャデイ付（1万円）、セルフ（8千円）
※ワンドリンク付き。別途コンペ参加料金として3千円をいただきます。
【罰則金】池ポチャ・OB各200円（上限千円）
※社会福祉協議会へ寄付
【申込方法】FAX・電話・ハガキでお申し込みください。申込用紙は、土佐山田

香美史探訪記

第22回 西川村別役氏（香北町西川別役）

香北町佐敷から東南方向への県道は、香南市東川に向かう。西別役集落は、この道沿いにあるが、住民はいない。この集落は、長宗我部氏時代の有力豪族別役氏の本拠地であった。

谷川の西岸には聖神社があり、境内に杉の巨木が立っている。胸高直径260cm、樹高30m、樹齢約400年と説明がある。伝承では、天正14年（1586）の薩摩征伐の長宗我部元親軍に従った別役三吉郎秀重が、出陣に際して武運長久を祈り、杉2本を植樹したものとされている。残念なことに、90年ほど前の台風で、1本は倒れた。

当時、大忍荘※1は、香北町の東南の一部を傘下に、政所※2や公文所※3を置き、有力名主から専当や別役※4などの下級荘官を置いて治められていた。別役氏は、この荘官の系列か、荘官の役宅に来た新名主かは不明である。別役氏の系図では、安芸

氏の一族が西別役に来て治めたとある。聖神社の裏山には別役城を築き、これが別役氏の本城であり、頂上に城八幡が残っている。出城もあったようである。また、分家も東川に別役城（現竈戸神社境内）を築いた。

天文22年（1553）、国親が大忍荘に進攻した頃、別役氏は128反であったが、これに味方した戦功により、312反を増配され、520石※5を領する大忍荘最大の豪族となった。その所領は、西川・中西川・東川別役・舞川に及んだ。

山内氏の入国に際しては、所領は召し上げられて農民となり、西川別役氏は西川氏を称した。高みの祐栖庵寺（地検帳）跡と考えられる場所に、別役氏と共同で別役氏発祥地の碑を建て、数基の墓石と共に、3月3日を例祭日として先祖の慰霊を行っている。（香美史談会）

※1 大忍荘（おおさとのしょう）とは土佐国の大きな荘園で現在の香南市香我美町～物部町（旧横山村）を指す。
※2・3 政所（まんどころ）・公文所（くもんじょ）。荘園の現地で支配の実務を扱った役所。
※4 荘官の職のひとつ。
※5 米1石（こく）を生産する面積は、約1反。1石で人一人が一年に必要なとする米がまかなえた。



▲聖神社と大杉

新企画

誕生日を迎えられるお子さんの写真を募集します

4月号から、『誕生日おめでとう』と題して、満1～3歳の誕生日を迎えるお子さん（市内在住）を紹介するコーナーを始めます。今回募集対象となるのは、平成20～22年の6月生まれのお子さんです。掲載を希望される方はお問い合わせください。

掲載イメージ



■応募締切

4月25日（月）

【問い合わせ先】企画課 ☎53-3114

まちの声

◆シカ・猪の食害・駆除について（第8回かみかみクイズ応募から）

（市）は林政課の回答

何かいい方法で人間と動物がおだやかに暮らしていけるようになってほしい。胸が痛みます。



作：山田高校マンガ部

シカ・猪の食害は、生産者の意見をよく調整して速やかに実施すべきと思います。駆除について適正な数を調査してやるべきと思う。

市 市内のシカの適正頭数は1031頭ですが、4596頭が市内に生息しているものと推測されています。平成21年度は1634頭を捕獲しましたが、被害は拡大している状況です。

猪は食害も大変ですが、住宅地まで出てきて安心できません。ぜひ、駆除をすすめていただきたいです。

私のお肉をたくさんいただきます。嫁の実家でいただく焼肉やすき焼き、シカのから揚げやジャッキーはB級グルメといえない美味しさです。

捕食者がいなくなり、個体数が増えて食料不足となり、人にとって大切な森林・畑などに被害を出すようになると、個体数管理を人の手でやることは必要となるでしょう。しかし、駆除は対症療法に過ぎないと思います。

市 シカ・猪は、年間捕獲計画を策定し、捕獲を行っています。飼育、出産数管理は、野生動物ですので難しいです。畑を守るために防護柵等を設置する場合、半額補助の制度があります。

ただいま留学中

オノフレコイ（スペイン・バレンシア市）

香美市の皆さん、こんにちは！去年の10月に工科大にきました。コンピュータを勉強しています。日本語はまだまだですけど、がんばっています！

子どものときから、ずっと日本が好きでした。一番好きなゲームとかコミックとか、全部日本からのものでした。スペインで大学生になったとき、日本語を勉強し始め、4年間勉強しました。いつも日本に行きたかったです。去年、工科大の先生と学生がバレンシアの私の大学に来ました。そのとき日本と工科大について聞いたり、一緒にたくさん話したり、食事したりしました。「高知工科大学がいいね」と思いました。半年後、高知に来ました。来てから毎日、楽しく勉強しています。



17 広報かみ平成23年3月号